

○第 5 回湖北圏域病院運営検討会議診療科検討部会

1. 日時

令和 6 年 6 月 3 日(月) 19:00～20:00

2. 出席者

高折部会員、納谷部会員、楠井部会員、横田部会員、中島部会員、高山部会員、
嶋村部会員、伊佐顧問(web)、高折顧問(web)、田中顧問(web)、
中川顧問(web)

3. 議事概要

- ・ 将来のあるべき姿に向けた課題を整理した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により検討がしばらく止まっていたこともあり、医師の働き方改革により大学医局は人事交流を行いにくい切迫した状況となっていることを再確認した。
- ・ 医療提供体制と直接関係するものではないが、京都大学と長浜市は共同で「ながはま0次予防コホート事業」に長年取り組んでおり、京都大学から事業の維持、発展を期待されていることから、継続して実施できるよう検討していく。
- ・ 顧問からは、「2 つの病院を 1 つにし、それぞれの診療科の人を増やすことにより、効率的に働き方改革を乗り切ることが重要である。」「集約化により何かが犠牲になるだけではなく、1+1 が 3 になるような、さらに高いレベルの医療ができることにつながる。」との意見をいただいた。
- ・ 報告書には第 1 回から第 5 回までの議事概要に加えて、全体の要旨をまとめていく。